



2025. 12. 1

認定こども園ポートピア

年の瀬が近づき、園内にもぎやかな季節となりました。発表会に向けて頑張っているこどもたちですが、今月はこどもたちの大好きなサンタクロースも来てくれますし、年末年始のお休みもありますので、楽しい季節でもあります。街もおうちも慌ただしくなりますが、そんな時期だからこそ、園では子どもたちがゆったりと安心して過ごせる時間を大切にしたいと考えています。感染症が猛威を振っていますが、大きな病気やけがをすることなく新しい年を迎えたいですね。



### 『 こどもの主体性を育む事 』



こどもたちを取り組む環境はどんどん変化していくこの頃ですが、保育の世界でもそれは同じです。「こどもたちの主体性を育む保育とは？」を考える研修に参加すると「急がなくて良い」「ありのまま、そのままだこどもの興味を示す事に夢中になれる環境作り」などのワードがたくさん出てきます。子どもたちは日々の遊びの中で「やりたい」「やってみたい」という思いをたくさん持っています。その気持ちを尊重し、一人ひとりのペースに寄り添うことが、主体性を育む大切な土台になります。忙しさに流されやすい今こそ、子どもが自分の気持ちで動ける余白を大切にしていきたいと思います。戸外では冬の自然を感じながら体を動かし、室内では自ら選んだ遊びにじっくり向き合う姿が見られます。こうした時間が、心を整え、明日への元気につながっていきます。今年も残りわずかですが、主体性を大切にしつつ、子どもたちが安心して笑顔で過ごせる日々を積み重ねていきたいと思います。ご家庭でもどうぞ無理のないペースで、年末の時間をお過ごしください。

園長 小泉 恵子

#### 行事予定

- 6日(土) わくわく発表会
- 8日(月) 身体計測(花グループ)
- 9日(火) 身体計測(虫グループ)
- 10日(水) 身体計測(0,1歳)
- 11日(木) 弁当日・六甲山雪遊び(5歳児)
- 18日(火) 誕生会
- 24日(水) クリスマス会
- ※ 避難訓練は抜き打ちで行います

\*年内登園最終日に、ロッカーの中の衣服を持ち帰って頂きますので、大きめの袋をご用意ください。

実習生受け入れ

関西学院大学 8日(月)～18日(木)



## 今月のねらい

### 0 歳児

養護: 一人一人の健康管理を行い、寒い時期を健康に過ごせるようにする。

: 一人一人の子どもの表現(言葉、表情、行動、仕草など)に丁寧に応じながら、安心して自我が出せるようにする。

教育: 暖かい日は戸外で体を動かして遊ぶ。

: 保育者に見守られながら、友達と見立て遊びやごっこ遊びをしたり、一人遊びを楽しんだりする。

生活: 衣服や靴の着脱、スプーンを使つての食事など、身の回りのことに挑戦しようとする。

### 異年齢グループ(2 歳児～5 歳児)

養護: 気温や季節に応じて室内環境や衣服の着脱などに配慮し、健康に過ごせるようにする。

: 子どもの思いを大切に受け止め、一人一人が安心して自分らしさを発揮しながら遊べるようにする。

教育: 自分の思いや考えを伝えたり、話し合ったりしてさまざまな遊びを楽しむ。

生活: 手洗いやうがいの大切さを知り、保育者や友達と一緒に行動。



### 1 歳児

養護: 室内の換気に注意しながら室温や湿度調節に配慮し、健康に過ごせるようにする。

: 子どもの自分でしようとする気持ちを汲み取って、見守ったり援助をしたりして、自分でできた達成感が味わえるようにする。

教育: 戸外遊びや散歩でいろいろなものを見つけたり、十分に体を動かして遊んだりすることを楽しむ。

: 自分の気持ちや要求を言葉や動作で伝えながら、保育者や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。

生活: 椅子を引いて座ったり、使った後は片付けようとしたりする。

### 3 歳児

教育: 戸外で友達と一緒に体を動かしたり、ルールのある遊びを楽しんだりする。

: 身近な冬の自然に触れ、興味を持つ。

生活: 冬の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でする。

### 4 歳児

教育: この時期ならではの遊びや行事を友達や保育者と一緒に楽しむ。

: 友達との関わりを広げ共通の目的を持って活動することを楽しむ。

生活: 季節の変化に気づき、生活の中で必要なことを自分から行動とする。

### 2 歳児

養護: 冬の衛生管理に留意し、一人一人が健康で快適に過ごせるようにする。

: 一人一人の気持ちを十分に受け止め、安心して自分の気持ちを表現できるようにする。

教育: 冬の自然に触れながら、戸外で身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

: 保育者や友達とごっこ遊びや表現遊びを通して、言葉のやり取りやかわりを楽しむ。

生活: 手洗いやうがい、鼻をかむなどの大切さを知り、自分でやってみようとする。

### 5 歳児

教育: 冬の自然や年末年始の行事に興味関心をもつ。

: 友達と共通の目的に向かって取り組む楽しさややり遂げる充実感を味わう。

生活: 冬の健康に必要な生活習慣を身につけ、進んで感染予防をしようとする。



## エコだより

家庭でも、身近な材料を使って簡単にリサイクル玩具を作ることができます。親子で一緒に作ることで、「物を大切にすることの気持ち」や「作る楽しさ」を体験できます。

### 使える材料の例

- ・空き箱や紙箱→車やお家
- ・ペットボトル→マラカスや水遊び用のおもちゃとして使えます。
- ・新聞紙や広告→丸めてボールにしたり、帽子や剣などに变身します。

### 作る時のポイント

- ・小さな部品や尖った部分は取り除いて安全に。
- ・はさみやのりは大人と一緒に使う。
- ・作ったおもちゃで遊ぶ時も、周りに気を付ける。

作る時は安全に注意しながら、身近な材料を使って楽しいリサイクル遊びを親子で楽しんでみてください。

文責 城井